

『リフレッシュプラン IN 八重山諸島3日間』

10月22日から10月24日まで、2泊3日の旅程で、「リフレッシュプラン IN 八重山諸島」に行きました。総員38名(添乗を含む)で、関西空港から直行便にて新石垣空港(約2時間のフライト)へ、その後、貸切バスで島の観光、そして川平湾のグラスボートの「海底散策」等を経て、ホテルに到着しました。

その夜は、ウエルカムパーティーの後、ホテル近くのビーチで、横になって、ガイドさんの説明を聞きながら、夜空を観賞する「南の島の星空ツアー」に参加しました。当日は流星群の飛来する予定日であったそうで、ガイドさんのレーザーポインターの指す方向を見ながら必死で流れ星を見ようとしたのですが、私自身、近視でおかつ乱視のため、すべての星が揺れて見えましたが、あちこちで「見えた」「見える」という声が上がリ、非常にうらやましい限りでありました。

翌日は、1日かけての島めぐりという感じで、船とバスを乗り継ぎ、結果的に無人島(植物園があります)を含め、5つの島を観光しました。最初、竹富島で牛車に乗り、30分かけて、集落を一周した後、「星の砂」で有名な「コンディビーチ」で星の砂探しを堪能し、再度、高速艇に乗り、「西表島」に移動しました。

「西表島」といえば、絶滅危惧種である「イリオモテヤマネコ」の生息地として有名ですが、現在の生息数は100頭ぐらいのことで、残念なことに、交通事故で死んでいくケースもあるそうです。

また、本土とは逆で、猫(むろん、普通の猫)を飼うには厳しい検査(寄生虫やウイルス)があり、登録をす

ることが義務づけられ、固有種である「イリオモテヤマネコ」を保護する施策が執られています。

さて、西表島では、まず、水牛車に乗り、由布島(無人島)の植物園へ。水牛車は、約15人ほどの観光客と船頭さんが乗りこみ、遠浅の海岸を約400メートルをたった一頭の水牛が曳いて行くわけですが、途中、船頭さんのかけ声を無視して一休みする水牛もありました。

水牛車の後、西表島の「仲間川」という川をボートで遡り、上流にある「マングローブ」(西表島の90%が亜熱帯のジャングルで)を遊覧しました。そして、西表島での観光を終え、宿泊地、「小浜島」へまた、高速艇で移動しました。

最終日、小浜島の市内観光を経て、石垣島に渡り、空路、関西空港に戻りました。

2泊3日間の旅程で、気温も30度を超え、高温多湿の中、結構タイトなスケジュールにも関わらず、参加者の皆様は、綺麗なサンゴ礁、ユーモラスな水牛、本土では味わえない満点の星空を堪能され、楽しまれたと思います。全員元気に帰ってきました。

共済会



由布島へ向かう水牛車

★今後の事業日程(予定)★

事業名	開催日	開催場所
Koi恋パーティー	平成28年2月11日(土・祝)	ハートンホテル西梅田
プロ野球招待事業(募集期間)	2月中	甲子園球場 京セラドーム大阪

共済会だより

December 2016
vol.187



第42回 施設従事者体育祭

第42回施設従事者体育祭は、11月20日(日)枚方市のパナソニックアリーナで開催しました。

毎年、最寄り駅「京阪 枚方公園駅」から送迎バスを運行していましたが、バス運転手の人材不足により、徒歩での来場となりましたが、昨年同様約1,800人のご参加を頂きました。

開会式では、従事者部会の二上 英樹 会長からの開会宣言を皮切りに、佛教大学応援団本部吹奏楽部の行進曲の演奏と、チアリーダー部ファインズのバントワリングが先導する、入場行進で始まりました。

大会会長の中上 秀美(本会常務理事)が、開会の挨拶を述べ、来賓の大阪府福祉部長 酒井 隆行 様(代読:課長 谷脇 博之 様) からご祝辞を頂きました。次に大阪市福祉局長 諫山 保次郎 様(代読:法人管理担当課長 辻川 貴美子 様)からご祝辞を頂き、大阪府知事、大阪市長、竹山 修身 堺市長からの祝電を披露致しました。

今回も13から成るプログラムの競技で、前回まで実施していた、キャタピラーレースを大玉リレーに変更し、ムカデ競走は、ムカデ下駄を板からロープに変更しました。また、お昼のアトラクションとして、市児童チームによる応援演技、その後、吹奏楽部の演奏とチアリーダー部ファインズによる華麗なチアー・リーディングが披露され、お昼のひとつときを楽しみました。

そして、午後からの○×クイズでは、全国民間社会福祉従事者共済連絡協議会の残間 英亮 会長から会長賞を頂きました。

最後の競技であります「対抗リレー」では、6チームから

編成された団体戦が行われ、団体の順位を賭けた最終ゲームに、参加者の興奮と応援が最高潮に達しました。

すべての競技が終了し、閉会式が行われ、辻川 貴美子 大会審判長(大阪市)から団体戦の成績発表並びに講評を頂き、中上 秀美 大会会長から優勝旗並びに優勝カップの授与を行いました。

最後に、伊山 喜二 福利厚生事業運営委員長から閉会のあいさつで体育祭は終了致しました。

この大会のためにご協力を頂きました、

各関係団体の方々に厚くお礼申し上げます。



団体戦結果	
優勝	成人施設・セルフチーム
準優勝	府 保 育 チ ー ム
第3位	府児童・母子施設チーム
第4位	市 児 童 チ ー ム
第5位	老人施設チーム
第5位	市 保 育 チ ー ム



広報「共済会だより」 第187号
発行日:2016年12月1日



一般財団法人
大阪民間社会福祉事業
従事者共済会

〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目4番15号
TEL 06-6761-4444(代表) FAX 06-6763-4444
E-mail info@kyosaikai.or.jp
Homepage http://kyosaikai.or.jp/